

# 歴史講座

古文書等の資料を活用した和歌山県に関する歴史講座を開催します。

第1回

11月9日(土) 13:30-15:30

## 幕末の避難生活はどうだったか

—現すさみ町里野の安政地震記録を読む—

講師 和歌山県立文書館 主任 藤 隆宏

電気・水道が使えない場所での災害避難生活はどのようなものなのでしょうか。古文書を読み、安政の大地震・津波（1854年）から避難した牟婁郡里野浦（現すさみ町里野）の人々の事例を見てみます。



安政の大地震・津波のとき里野浦の人々が避難した中山

第2回

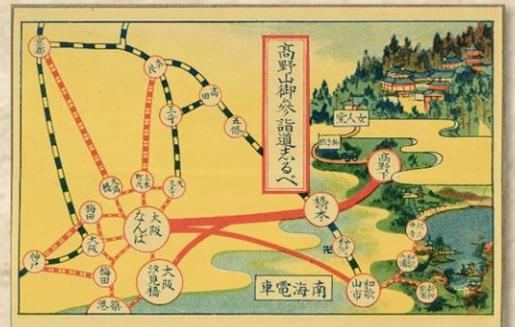
11月16日(土) 13:30-15:30

## 明治・大正時代の高野山参詣を回顧する

—岩崎家文書の高野山関係資料から—

講師 和歌山県立文書館 文書専門員 西山 史朗

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年に際して、おもに明治・大正時代の時刻表・地図・広告・旅行案内などを取り上げて、当時の高野山と参詣の様子を振り返ります。



高野山御参詣道しるべ 岩崎家文書2623  
作成：南海鉄道株式会社

定員等

各回90名（先着順）、受講無料

\*定員になり次第、締め切ります。ただし、定員に空きがある場合は、当日会場にて参加を受け付けます。

会場

きのくに志学館2階 講義・研修室

(和歌山市西高松一丁目7-38)

\*アクセス JR和歌山駅・南海和歌山市駅より和歌山バス  
(県庁前経由和歌浦方面行き乗車約20分) 高松バス停下車 徒歩約3分

\*申込方法等は裏面をご覧ください。



## 申込方法

Eメール又は往復はがきに必要な事項を記入し、文書館宛てお申し込みください。

●Eメールで申し込む場合は、

- ①郵便番号・住所・氏名（ふりがな）
- ②電話番号
- ③参加希望の回（複数回記入できます）
- ④必要な支援の内容※

を明記して文書館メールアドレス  
([e0221011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0221011@pref.wakayama.lg.jp))宛て送信する。

●往復はがきで申し込む場合は、右のように明記して  
文書館宛てに送付する。  
なお、令和6年10月1日以降の新料金である**170円**の  
往復はがきを使用する。

往信宛名	85 641-0051 和歌山県立文書館 歴史講座係	和歌山市西高松 一丁目7-38 きのくに志学館内	※何も書かない で下さい。	返信文面
------	----------------------------------	--------------------------------	------------------	------

返信宛名	85 郵便番号 氏名 様	申込者の住所	④必要な支援の内容 (複数回記入可)	③参加希望の回 ②電話番号 ①郵便番号・住所・ 氏名(ふりがな)	返信文面
------	--------------------	--------	-----------------------	---	------

※必要な支援：障害等があり、受講の際に支援が必要な方は、その内容を記入してください。  
手話通訳・要約筆記を提供できます（要申込み）。

## 申込期間

令和6年10月1日（火）～11月1日（金）（必着）

\*手話通訳・要約筆記の申込みは、10月24日（木）までをお願いします。

## 受講の注意

- ・申込み受領後、受講者には受講票としてEメール又は返信はがきを送付しますので、受講時に持参してください。  
なお、11月7日（木）までに受講票が到着しない場合は、文書館まで御連絡ください。
- ・各回、当日13時から受付を行います。
- ・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関で御来館ください。
- ・講座開催日の午前9時に、和歌山市に気象警報（大雨・大雪・暴風・暴風雪のいずれか）が発表されている場合は中止します。



申込み・問合せ先：和歌山県立文書館 歴史講座係

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-38 きのくに志学館内

TEL：073-436-9540 FAX：073-436-9541

Eメール：[e0221011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0221011@pref.wakayama.lg.jp)